

Hokkaido Heritage
北海道遺産





北海道遺産

H o k k a i d o H e r i t a g e

私たちの周りには、普段は気づかないけれど、本当は大きな価値を持つ宝物がたくさんあるのではないのでしょうか。

豊かな自然はもちろん、北海道に生き、暮らしてきた人々の歴史や文化、生活、産業など、

次の世代へ大切に引き継ぎたい有形・無形の財産の中から道民参加で選んだものが「北海道遺産」です。

そして、掘り起こされた宝物を地域で守り、育て、活用していく中から

新しい魅力を持った北海道を創っていきたいーそれが「北海道遺産構想」の目標です。

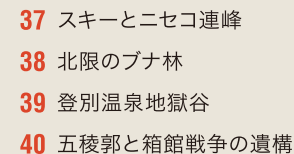
遺産という言葉には「過去のもの」というイメージがありますが、北海道遺産は地域の未来を創造していく「資産」なのです。

この地に生きた先人たちが遺した「67」の物語を、未来の「北海道人」に。

第1回選定

- 18 きり たつぷ 霧多布湿原
- 19 摩周湖
- 20 こんせんたいち 根釧台地の格子状防風林
- 21 ワッカノ小清水原生花園
- 22 ピアソン記念館

- 26 宗谷丘陵の周氷河地形
そうや
- 27 天塩川
てしお
- 28 旭橋
- 29 土の博物館「土の館」
うりゅう
- 30 雨竜沼湿原
- 31 北海幹線用水路
- 32 江別のれんが
- 33 開拓使時代の洋風建築
(時計台、豊平館、清華亭など)
- 34 札幌苗穂地区の工場・記念館群
- 35 ニッカウスキー余市蒸溜所
- 36 積丹半島と神威岬
しゃこたん



23	アイヌ語地名	50	アイヌ口承文芸
24	アイヌ文様	51	サケの文化
25	北海道のラーメン	52	ジンギスカン
48	とんでんへい 屯田兵村と兵屋	66	千島桜
49	北海道の馬文化 (ばん馬、日高のサラブレッド、 北海道和種馬など)	67	松浦武四郎による 蝦夷地踏査の足跡

- 53 利尻島の漁業遺産群と生活文化
- 54 旭川家具
- 55 三浦綾子記念文学館と外国樹種見本林
- 56 増毛山道とこきびる濃尻山道
- 57 北海道の集治監
※ (樺戸、空知、釧路、網走、十勝)
- 58 小樽の鉄道遺産
- 59 大友亀太郎の事績と大友堀遺構
- 60 パシフィック・ミュージック・フェスティバル
- 61 札幌軟石

- 

about

北海道遺産構想とは



掘り起こされた宝物を地域で守り、育て、活用していく中から

新しい魅力を持った北海道を創造していく道民運動が

「北海道遺産構想」です。

多くの北海道遺産には、北海道遺産に深く関わりながら活動する

「担い手」の市民が存在し、官主導ではない

北海道遺産構想の象徴となっています。

北海道遺産は手を触れずに眺めるだけのものではなく

地域の中で活用しながら人づくりや地域づくり

観光促進をはじめとする経済の活性化につなげていくことこそが

この構想の最大の狙いでもあります。

○地域の宝物を掘り起こし、育成・活用する過程で地域づくりや人づくりを展開する

○自分が暮らすまちや地域への愛着と誇りを醸成する

○観光の促進をはじめ、地域経済の活性化へとつなげる

第1回

選定

Hokkaido
Heritage



1

稚泊航路の記憶を伝える美しきモニュメント

わっか

稚内港北防波堤ドーム<稚内市>

【問い合わせ先】

稚内市まちづくり政策部地方創生課 TEL:0162-23-6192



2

ヤン衆の唄が響いたニシン漁場

るもい

留萌のニシン街道<留萌地域>
(旧佐賀家漁場、旧花田家番屋と生活文化)

【問い合わせ先】

留萌振興局地域振興部地域政策課 TEL:0164-42-8421



3

栄華の歴史を今に伝える街並み

ましけ

増毛の歴史的建物群<増毛町>
(駅前歴史的建物群と増毛小学校)

【問い合わせ先】

増毛町企画財政課企画係 TEL:0164-53-1110



4

日本の経済成長を支えた「ヤマ」の遺構

空知の炭鉱関連施設と生活文化
<空知地域>

【問い合わせ先】

空知総合振興局地域政策課(地域政策) TEL:0126-20-0034



5

開拓者たちを内陸に運んだ悠久の「道」

石狩川<流城市町村>

【問い合わせ先】

石狩市企画経済部商工労働観光課 TEL:0133-72-3167

札幌開発建設部地域振興対策室地域振興係 TEL:011-611-0281



6

クラークの意志が宿る近代農業モデル施設

北海道大学札幌農学校第2農場
<札幌市>

【問い合わせ先】

北海道大学総合博物館事務係 TEL:011-706-3607



7

商都・小樽を支え続ける明治・大正の大事業

小樽みなとと防波堤<小樽市>

【問い合わせ先】

小樽市総務部企画政策室 TEL:0134-32-4111

小樽開発建設部小樽港湾事務所 みなとの資料コーナー

TEL:0134-22-6131



8 数十年の歳月が雪解け水を甘露の名水に
京極のふきだし湧水〈京極町〉
 [問い合わせ先]
 京極町企画振興課 TEL:0136-42-2111

9 本気でオリンピック競技を目指す「まちの夢」
昭和新山国際雪合戦大会〈壮瞥町〉
 [問い合わせ先]
 壮瞥町商工観光課 TEL:0142-66-4200

10 世界遺産登録を目指す遺跡ロマン
内浦湾沿岸の縄文文化遺跡群
 〈函館市、伊達市など〉
 [問い合わせ先]
 函館市縄文文化交流センター TEL:0138-25-2030
 伊達市噴火湾文化研究所 TEL:0142-21-5050

14 夜景スポットの隣にある軍事要塞
函館山と砲台跡〈函館市〉
 [問い合わせ先]
 函館市土木部 TEL:0138-21-3430

15 2つの都市を今日も走る「まちの顔」
路面電車〈函館市、札幌市〉
 [問い合わせ先]
 函館市企業局交通部事業課 TEL:0138-32-1730
 札幌市交通局高速電車部電車事業所 TEL:011-551-3944

16 いまも解明されていない巨大化のナゾ!?
螺湾ブキ〈足寄町〉
 [問い合わせ先]
 足寄町経済課林業商工観光室 TEL:0156-25-2141



11 「江戸にもない」栄華を伝える祭と唄
姥神大神宮渡御祭と江差追分
 〈江差町〉
 [問い合わせ先]
 江差町追分商工観光課観光係
 (観光係)TEL:0139-52-6716 (追分会)TEL:0139-52-5555

12 中世の史実を海に開けた山頂で感じとる
上ノ国の中世の館〈上ノ国町〉
 [問い合わせ先]
 上ノ国町総務課企画統計グループ TEL:0139-55-2311

13 日本で最後、北海道で唯一の和式城郭
福山(松前)城と寺町〈松前町〉
 [問い合わせ先]
 松前町政策財政課 TEL:0139-42-2275(218)

17 かつて木材を運んだ鉄路にかかる「幻の橋」
旧国鉄土幌線コンクリートアーチ橋梁群
 〈上士幌町〉
 [問い合わせ先]
 上士幌町商工観光課 TEL:01564-2-2111

18 「花の湿原」は保全活動の先進モデル
霧多布湿原〈浜中町〉
 [問い合わせ先]
 霧多布湿原センター TEL:0153-65-2779

19 光と霧と闇。見る者を惹きつける蒼き神秘の湖
摩周湖〈弟子屈町〉
 [問い合わせ先]
 弟子屈町環境生活課環境係 TEL:015-482-2934



20 宇宙からも見える「緑のグリッド」
根釧台地の格子状防風林〈中標津町など〉
 [問い合わせ先]
 中標津町経済振興課地域振興係 TEL:0153-73-3111

21 まちの人々に守られる二つの海岸草原
ワッカ/小清水原生花園
 〈北見市、小清水町〉
 [問い合わせ先]
 北見市常呂総合支所産業課 TEL:0152-54-2140
 小清水町産業課商工観光係 TEL:0152-62-4481

22 北見の精神文化を育んだ三柏の丘
ピアソン記念館〈北見市〉
 [問い合わせ先]
 NPO法人ピアソン会 TEL:0157-31-1215



Hokkaido
Heritage



26 氷河が刻んだ壮大な造形美
宗谷丘陵の周氷河地形〈稚内市〉
 [問い合わせ先]
 稚内市まちづくり政策部地方創生課 TEL:0162-23-6192



27 「北海道」が命名された最北の大河
天塩川〈流城市町村〉
 [問い合わせ先]
 上川総合振興局地域政策課 TEL:0166-46-5914
 旭川開発建設部地域振興対策室地域振興係
 TEL:0166-32-3079



23 難しくも美しい北海道地名のヒミツ
アイヌ語地名〈北海道各地〉
 [問い合わせ先]
 平取町立二風谷アイヌ文化博物館 TEL:0145-72-2892
 ※ 国立アイヌ民族博物館は準備中、2020年4月オープン予定
 (2019年3月時点)

24 大切に受け継がれてきた美しき文化遺産
アイヌ文様〈北海道各地〉
 [問い合わせ先]
 平取町立二風谷アイヌ文化博物館 TEL:0145-72-2892
 ※ 国立アイヌ民族博物館は準備中、2020年4月オープン予定
 (2019年3月時点)

25 北のまちにはどんぶりの湯気がよく似合う
北海道のラーメン〈北海道各地〉
 [問い合わせ先]
 北海道製麺協同組合 TEL:011-522-5015



28 美しいアーチは川のまちのシンボルとして
旭橋〈旭川市〉
 [問い合わせ先]
 旭川開発建設部地域振興対策室地域振興係
 TEL:0166-32-3079



29 農業王国の土づくりを考える拠点
土の博物館「土の館」〈上富良野町〉
 [問い合わせ先]
 土の博物館「土の館」 TEL:0167-45-3055



30 150もの植物が咲き誇る道内最大の高層湿原
雨竜沼湿原〈雨竜町〉
 [問い合わせ先]
 雨竜町産業建設課 TEL:0125-77-2248



31 空知平野を流れるもう一つの大河

北海幹線用水路〈空知地域〉

【問い合わせ先】
北海土地改良区 TEL:0126-22-2400

32 未来志向の素材として今も歴史を積んでいる

江別のれんが〈江別市〉

【問い合わせ先】
江別市経済部商工労働課 TEL:011-381-1023

33 札幌のまちに溶け込む開拓使の息吹

開拓使時代の洋風建築〈札幌市〉 (時計台、豊平館、清華亭など)

【問い合わせ先】
札幌市市民文化局文化財課 TEL:011-211-2312

37 世界基準の「メッカ」を支える極上の雪質

スキーとニセコ連峰〈ニセコ地域〉

【問い合わせ先】
倶知安町総合政策課企画振興室 TEL:0136-22-1121
ニセコ町企画環境課経営企画係 TEL:0136-44-2121

38 伐採の危機を乗り越え広がる豊かな森

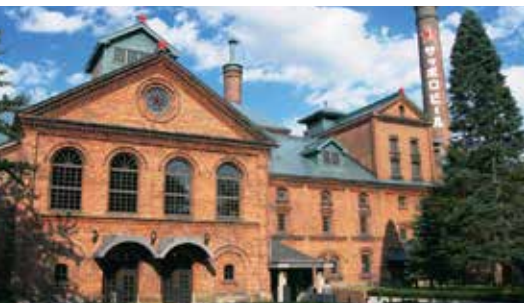
北限のブナ林〈黒松内町〉

【問い合わせ先】
黒松内町環境政策課 TEL:0136-72-3374

39 爆裂火口跡が生んだ「のぼりべつの湯」

登別温泉地獄谷〈登別市〉

【問い合わせ先】
登別国際観光コンベンション協会 TEL:0143-84-3311



34 北海道初の工業団地は今に続く「産業のまち」に

札幌苗穂地区の工場・記念館群〈札幌市〉

【問い合わせ先】
サッポロビール博物館 TEL:011-748-1876
雪印メグミルク 酪農と乳の歴史館 TEL:011-704-2329
福山醸造株式会社企画開発課 TEL:011-711-8181
JR北海道苗穂工場 TEL:011-721-6624

35 信念の男がたどりついたウイスキーづくりの理想郷

ニッカウキスキー余市蒸溜所〈余市町〉

【問い合わせ先】
ニッカウキスキー余市蒸溜所(案内係) TEL:0135-23-3131

36 積丹ブルーにニシン場の記憶をたどる

積丹半島と神威岬〈積丹半島〉

【問い合わせ先】
積丹町商工観光課 TEL:0135-44-2111

40 幕末を今に伝える戦場の記憶

五稜郭と箱館戦争の遺構〈函館市など〉

【問い合わせ先】
函館市教育委員会生涯学習部文化財課 TEL:0138-21-3456

41 和と洋の融合が紡いだハイカラな街

函館西部地区の街並み〈函館市〉

【問い合わせ先】
函館市教育委員会生涯学習部文化財課 TEL:0138-21-3456

42 7キロの行啓道路に3千本の桜が咲き誇る

静内二十間道路の桜並木〈新ひだか町〉

【問い合わせ先】
新ひだか町経済部商工労働観光課 TEL:0146-43-2111



43 泥炭層から湧出する美人の湯

モール温泉(音更町など)

【問い合わせ先】
十勝川温泉観光協会 TEL:0155-32-6633

44 砂嘴に囲まれた湾に浮かぶ帆掛け舟

野付半島と打瀬舟(別海町、標津町)

【問い合わせ先】
野付半島ネイチャーセンター TEL:0153-82-1270

45 初の国産11トン機関車は今日も森を駆け抜ける

森林鉄道蒸気機関車「雨宮21号」 (遠軽町)

【問い合わせ先】
遠軽町丸瀬布総合支所産業課 TEL:0158-47-2213

49 今も大地に寄りそう開拓の盟友たち

北海道の馬文化(北海道各地) (ばん馬、日高のサラブレッド、北海道和種馬など)

【問い合わせ先】
ばんえい十勝(帯広競馬場) TEL:0155-34-0825(代表)
日高振興局地域政策課 TEL:0146-22-9077
北海道和種馬保存協会 TEL:011-642-5554

50 親から子へ、語り継がれたストーリー

アイヌ口承文芸(北海道各地)

【問い合わせ先】
平取町立二風谷アイヌ文化博物館 TEL:0145-72-2892
※ 国立アイヌ民族博物館は準備中、2020年4月オープン予定
(2019年3月時点)



46 エリア一体が北方古代文化の宝庫

オホーツク沿岸の古代遺跡群(網走地域)

【問い合わせ先】
とろろ遺跡の森(常呂遺跡) TEL:0152-54-3167
遠軽町埋蔵文化財センター(白滝遺跡) TEL:0158-48-2213
斜里町総務部企画総務課(朱円周提墓) TEL:0152-23-3131
網走市郷土博物館(モヨロ貝塚) TEL:0152-43-3090

47 「邪魔者」から豊かな海のシンボルに

流氷とガリンコ号(紋別市など)

【問い合わせ先】
オホーツク・ガリンコタワー株式会社 TEL:0158-24-8000

48 明治期、警備と開拓にあたった農民兵士の里

屯田兵村と兵屋(北海道各地)

【問い合わせ先】
札幌市市民文化局文化部文化財課 TEL:011-211-2312
湧別町ふるさと館JRY(ジェリー) TEL:01586-2-3000

51 “ジャケ”が食卓にある幸せ

サケの文化(北海道各地)

【問い合わせ先】
石狩市企画経済部商工労働観光課 TEL:0133-72-3167
標津町企画政策課 TEL:0153-82-2131

52 ルーツは謎だらけ。でも北海道を代表する食文化

ジンギスカン(北海道各地)

【問い合わせ先】
滝川市産業振興部観光国際課 TEL:0125-28-8031
名寄市経済部営業戦略室 TEL:01654-3-2111



北海道遺産
Hokkaido Heritage

第3回 選定

Hokkaido
Heritage



53 海の道が作りあげたヒトとモノの交流史

利尻島の漁業遺産群と生活文化 〈利尻島〉

【問い合わせ先】
利尻富士町産業振興課 TEL:0163-82-1114



54 木製家具文化と世界につなぐ織田コレクション

旭川家具〈旭川市〉

【問い合わせ先】
旭川家具工業協同組合 TEL:0166-48-4135



58 未来に守り伝える北海道最初の鉄道の歴史

小樽の鉄道遺産〈小樽市〉

【問い合わせ先】
NPO法人北海道鉄道文化保存会 TEL:0134-61-7777
北海道旅客鉄道株式会社小樽駅(JR北海道 小樽駅)
TEL:0134-22-0771



59 札幌開基の源流と技術の現代的意義

大友亀太郎の事績と大友堀遺構 〈札幌市〉

【問い合わせ先】
札幌村郷土記念館保存会 TEL:011-782-2294



60 豊かな風土に根ざした世界につながる教育音楽祭

パシフィック・ミュージック・ フェスティバル (PMF) 〈札幌市〉

【問い合わせ先】
パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会
TEL:011-242-2211



55 三浦文学がつないだ市民が守り育てる森

三浦綾子記念文学館と 外国樹種見本林〈旭川市〉

【問い合わせ先】
三浦綾子記念文学館 TEL:0166-69-2626
上川中部森林管理署 TEL:0166-61-0206



56 近代化に先駆した開拓遺産とその再生

増毛山道と濃昼山道^{こきびる}〈増毛町、石狩市〉

【問い合わせ先】
石狩市企画経済部企画課 TEL:0133-72-3161
増毛町商工観光課 TEL:0164-53-3332



旧樺戸集治監本庁舎(月形町)

57 北海道開拓を支えた近代化遺産

北海道の集治監〈月形町、三笠市、標茶町、網走市、帯広市〉 (樺戸、空知、釧路、網走、十勝)

【問い合わせ先】
月形町役場産業課商工観光係 TEL:0126-53-2322
三笠ジオパーク推進協議会(三笠市役所商工観光課内) TEL:01267-2-3997
標茶町 TEL:015-487-2332(標茶町博物館ニタイ・ト)
公益財団法人網走監獄保存財団 TEL:0152-45-2411
帯広市教育委員会生涯学習部文化課 TEL:0155-65-4209



61 北海道の産業とくらしを支えた石文化

札幌軟石〈札幌市〉

【問い合わせ先】
札幌軟石ネットワーク TEL:011-591-8734(石山まちづくりセンター内)



有珠善光寺(伊達市)

62 未来に伝えるアイヌと和人の関係史

蝦夷三官寺〈伊達市、様似町、厚岸町〉 (有珠善光寺、様似等澗院、厚岸国泰寺)

【問い合わせ先】
伊達市教育委員会 TEL:0142-23-3331
厚岸町教育委員会生涯学習課海事記念館 TEL:0153-52-4040
様似町教育委員会 TEL:0146-36-2521



63 人々が守り育てた空高く噴き上げる温泉

しかべ間歇泉〈鹿部町〉

【問い合わせ先】
道の駅しかべ間歇泉公園運営協議会 TEL:01372-7-5293



64

恐竜時代の息吹が伝わる日本有数の海と陸の化石群

むかわ町穂別の古生物化石群 〈むかわ町〉

〔問い合わせ先〕
むかわ町恐竜ワールド戦略室 TEL:0145-45-2118

65

次世代に伝える開拓遺産としての鉄路

北海道の簡易軌道〈鶴居村など〉

〔問い合わせ先〕
鶴居村教育委員会教育課生涯学習係 TEL:0154-64-2050



66

北方領土を未来につなぐふるさとの花

千島桜〈北海道各地〉

〔問い合わせ先〕
公益社団法人北方領土復帰期成同盟 TEL:011-205-6500

67

6度にわたる踏査の業績を未来へ

松浦武四郎による蝦夷地踏査の足跡 〈北海道各地〉

〔問い合わせ先〕
松浦武四郎研究会 TEL:011-737-1755
公益財団法人はまなす財団 TEL:011-205-5011

北の大地に生きた先人たちの物語。
未来の北海道人たちへのメッセージ。

サポーター募集

北海道遺産協議会では、北海道遺産の取り組みを応援して下さるサポーターを募集しています。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

種 類	年会費	備 考
個 人	1 口 3,000 円 (1 口以上)	北海道遺産協議会の活動の趣旨に賛同し 事業を支援する個人
団 体	1 口 5,000 円 (2 口以上)	北海道遺産協議会の活動の趣旨に賛同し 事業を支援する法人などの団体

特典のご紹介(一部)

- 北海道遺産ピンバッジ(1コ)※入会特典
- ポストカードを進呈
- 情報紙(年3回程度)を発送
- メールニュース(不定期)を配信



お申込み方法はWEBから

ホームページよりお申込みください。
入会資料と郵便振替用紙をお送りいたします。

<http://www.hokkaidoisan.org/supporter>

「ほっかいどう遺産WAON」で北海道遺産の保全活動を支援



「ほっかいどう遺産WAON」(イオン北海道発行)は、北海道初のご当地WAONカード。ご利用いただいた収益の一部が、道内各地の北海道遺産の保全・活用の取り組みに使われています。

※WAONとは、イオンが提供する電子マネーの名称で、チャージ(入金)することで、お買物などにご利用できます。紙幣や硬貨を使う手間をはぶけ、支払いで使うたびにポイントもたまります。

〔販売店舗〕イオン北海道、マックスバリュ北海道各店

このパンフレットは「ほっかいどう遺産WAON」の
助成により制作しています。

Webサイトの紹介

北海道遺産公式Webサイト、Facebookページでは各地の北海道遺産に関するイベント等最新情報を発信しています。ぜひご覧ください。

- 北海道遺産 公式ホームページ
<http://www.hokkaidoisan.org/>
- 北海道遺産 Facebookページ
<https://www.facebook.com/hokkaidoisan>



公式ホームページ

お問い合わせ

NPO法人 北海道遺産協議会事務局

〒060-0041 札幌市中央区大通東2丁目3番地1 第36桂和ビル7階

TEL：011-218-2858 ／ FAX：011-232-4918 E-mail：info@hokkaidoisan.org